

LIXIL ヴェール ファンクションユニット (ワイドタイプ)門柱仕様

取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
- 製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



警告

- 門扉は人や車の出入りする場所に設置するものです。使用用途・目的を踏まえた上で必ず安全な場所に設置してください。特に開閉時の扉が公道(道路面)に飛び出さないようにしてください。重大な事故につながるおそれがあります。



注意

- 製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
 - ・ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
<推奨トルク>M5ネジ：3.0N・m(30±5kg・cm)、M6ネジ：5.2N・m(52±5kg・cm)
- 商品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。



ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 指定寸法は必ず守ってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>



注意

- 寒冷地では、門柱に水抜き穴をあけてください。重大な事故につながるおそれがあります。



ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
- 施工終了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。
- ファンクション本体の取付けについては取付説明書（A562）を参照してください。

<基礎工事について>

⚠ 注意





- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。強度低下の原因になります。
- 寒冷地で凍上する恐れのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。強度低下の原因になります。
- 塩分を含む砂および塩素系のモルタル混和剤は使用しないでください。腐食の原因になります。
- コンクリート(またはモルタル)には、急結剤は使用しないでください。使用するとアルミが腐食する原因になります。

🔑 ポイント

- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって(堅牢な地盤、軟弱な地盤など)基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。


■梱包明細表

【1】調整金具セット

名称	略図	員数
調整金具H (上)		1
調整金具H (下)		1
ワッシャー		2
【1-1】M5×12トラス小ネジ		8

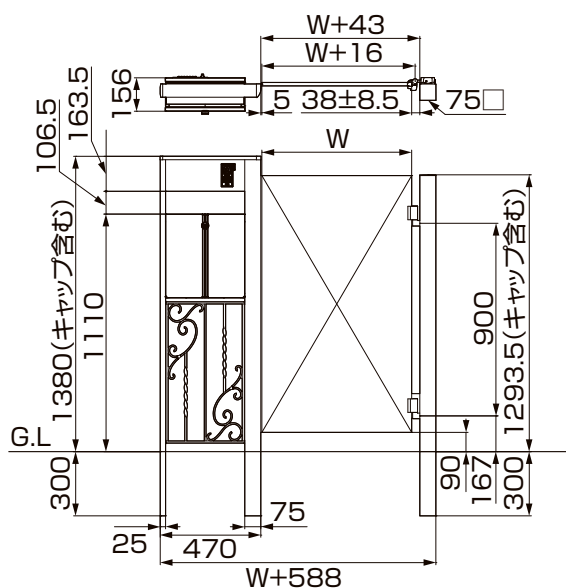
【2】外開き用持送りセット

オプション

名称	略図	員数	
		片開き用	両開き用
外開き用持送り		2	4

1. 各部の名称および基本寸法

1-1 門柱仕様 片開き 受け門柱(左)



1-2 門柱仕様 両開き 吊元門柱(左)

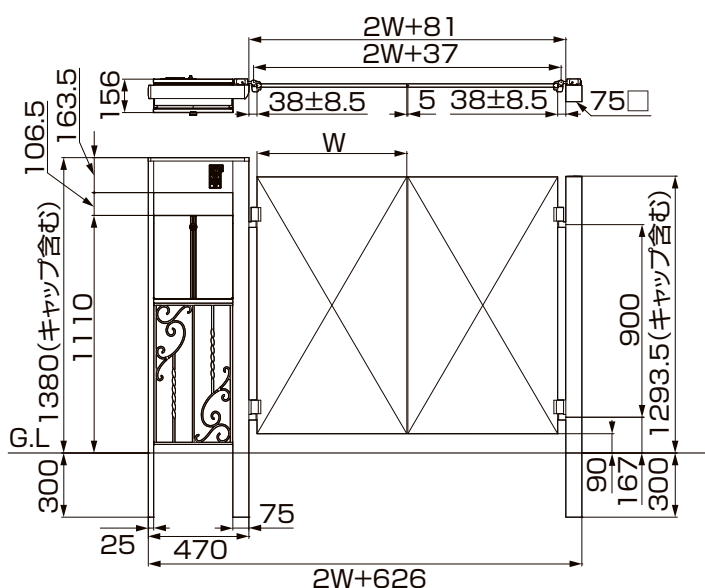
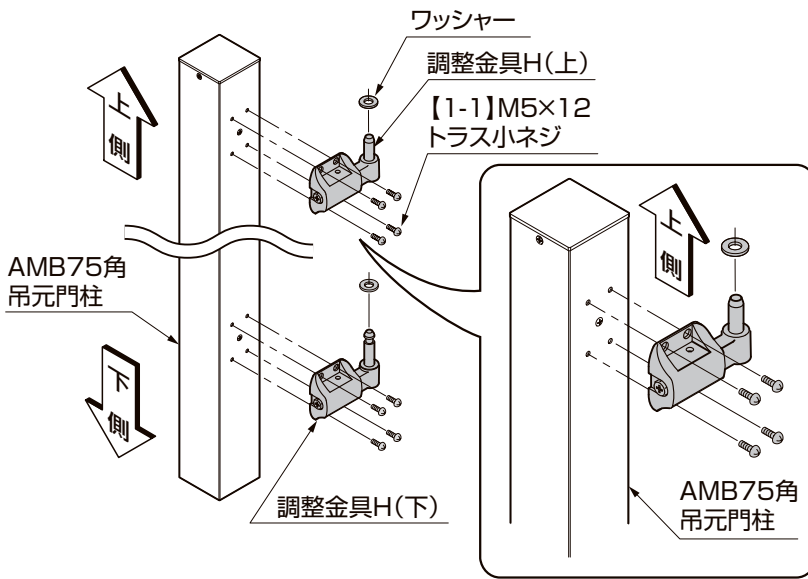


表1-1

門扉呼称	W03	W04	W05	W07	W08
W	300	400	500	700	800

2. 調整金具取付け



(1) 片開き、左勝手の組替え

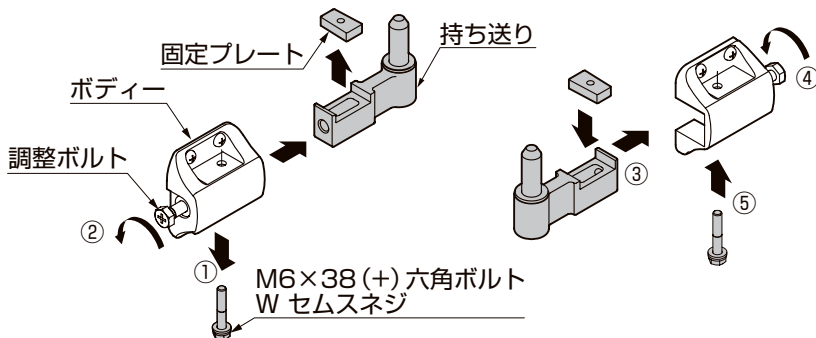
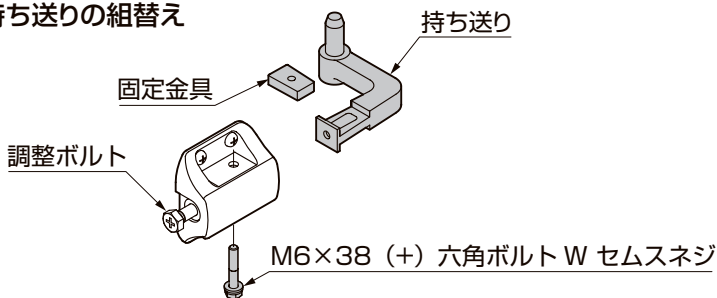


図 2-1 部品の取外し

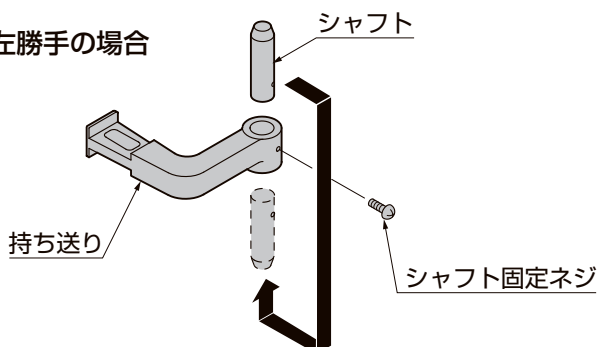
図2-2 部品の組替え

(2) 外開き用持送りの組替え **オプション**

A 持ち送りの組替え



B 片開き左勝手の場合



- ①ファンクション本体の取付けについては取付説明書(A563)を参照してください。
- ②図にしたがって、AMB75角吊元門柱・吊元門柱に調整金具 H(上)と調整金具 H(下)を固定してください。

ポイント

- 出荷段階では右勝手、内開き仕様の状態にセットされています。仕様に応じて、調整金具を組替えてください。
- 片開き、左勝手は、持ち送りの向を左右反転してください。(「(1)片開き、左勝手の組替え」参照)
- 外開きは持ち送りを外開き用に組替えてください。(「(2)外開き用持ち送りの組替え」参照)

- ①「M6×38(+)
六角ボルトW
セムスネジ」を
外してください。
- ②調整ボルトを
ゆるめて持ち
送りと固定
プレートを外
してください。
- ③ボディの向
きを変え、持
送りに固定
プレートを乗
せてボディに
挿入してくだ
さい。
- ④調整ボルト
を締めてくだ
さい。
- ⑤「M6×38(+)
六角ボルトW
セムスネジ」
を締め、持ち
送りを固定し
てください。

- ①「M6×38(+)
六角ボルトW
セムスネジ」
を外し、調整
ボルトをゆる
めて持ち送り
を組替えてく
ださい。

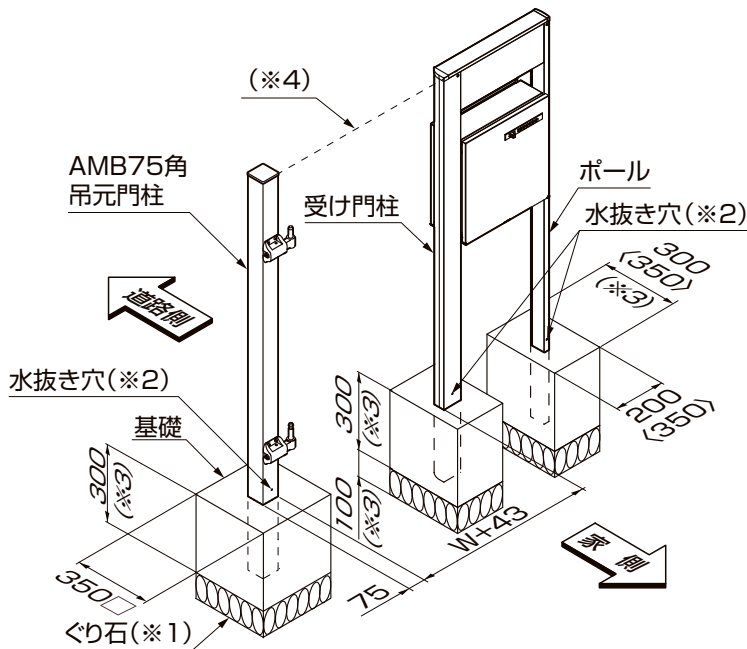
- ①シャフト固
定ネジを外し
、シャフトを
組替えてくだ
さい。

補足

- 調整金具の組替えは「(1)片開き、左勝手の組替え」をご参照ください。

3. 門柱を埋込む ※内開き仕様を示します。

(1) 片開きの場合 ※図は受け門柱(左)を示します。



①門柱を図にしたがいコンクリートで固定してください。

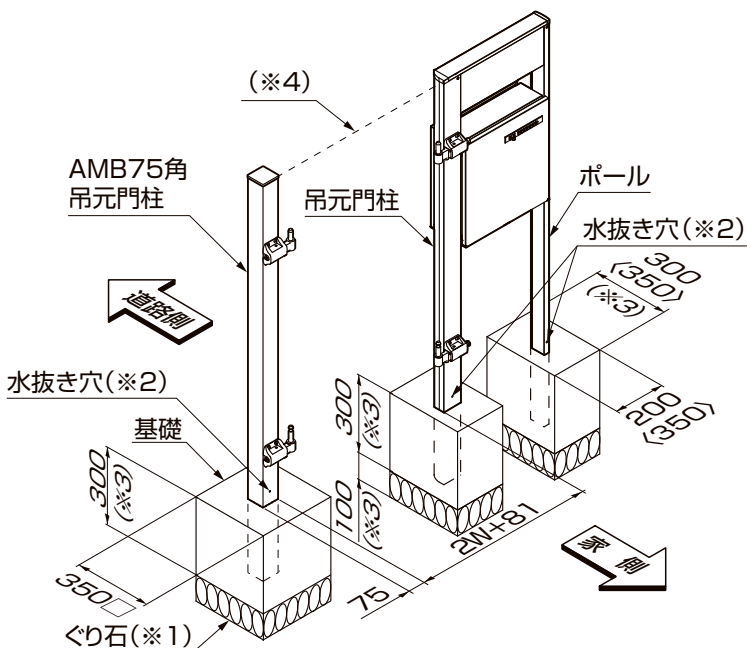
ポイント

●門柱は、垂直を出してから固定してください。

補足

- 門柱の基礎は、基礎下に100mm厚のぐり石を施工などで水が抜ける構造にしてください。(※1)
- 水が抜けにくい構造になった場合は、G.L.面より5mm程度上部にφ5の水抜き穴をあけてください。(※2)
- 基礎寸法は指定寸法以上にしてください。(※3)
- 落し棒受けの取付け位置は門扉取付部品の取付説明書を参照してください。
- ファンクションは奥行き60mm、AMB75角吊元門柱は75mmのため柱芯々での合わせでなく、型材背面側で合わせてください。(※4)

(2) 両開きの場合 ※図は吊元門柱(左)を示します。



ポイント

●◇寸法は門柱仕様の際の吊元門柱・受け門柱の埋め込み寸法になります。

4. 受け門柱への錠受けの取付け

※錠の取付説明書を参照して、受け門柱に部品を取付けてください。

取説コード

A583

JZZ625056A
201301A_1041
201607B_1047